

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
24101	医療管理学 Managerial Work of Medical	村田 幸則		専門	2	選択	1年後期
科目の概要							
医療機関の運営を理解するために、人の生命にかかわる医療の基礎、医療保障制度など企業経営にはない特殊な要因を理解する必要がある。一般的な（企業）組織と比較を行いながら医療機関の管理・運営の基本を講義する。この授業では、栄養士に必要な客観的な証拠に基づいて科学的に判断する能力を身につける。							
学修内容				到達目標			
医療サービスの特徴について学ぶ。 医療組織の仕組みと運営について学ぶ。 後期高齢者医療制度の仕組みについて学ぶ。 医療と知的所有権の関係を学ぶ。 病院会計について学ぶ。				医療サービスの特徴が説明できる。 医療組織の仕組みと運営を理解し説明できる。 後期高齢者医療制度が説明できる。 医療と知的所有権の関係を述べるができる。 病院会計を理解し説明できる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	医療管理に用いられている新しい用語やシステムを理解し、自らが医療組織の業務改善に取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	医療管理に関する業務を自らが調査し、改善目標に向かって改善活動を進めることができる。					
考え抜く力	課題発見力	医療管理に関する組織の規則やシステムの問題点や改善点を見極め、整理することができる。					
	計画力						
	創造力	過去の習慣やルールなどの固定観念に捉われることなく、問題点に対する改善計画が立案できる。					
チームで働く力	発信力	業務分析を行い新しい改善方法やシステムを計画し、助言できる。					
	傾聴力	多くの患者や関係者の意見を聞き、整理し、患者満足度向上の計画が提案できる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	医療管理に関する規則や法律を理解し、守ることができる。一般的な規則や法律を理解し、遵守できる。無断欠席せず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：山内一信監修『医療管理学』同友館 参考文献：『病院管理学』建帛社							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：経営学、人的資源管理論、診療報酬請求論 資格との関連：医事管理士・医療管理秘書士							
学修上の助言				受講生とのルール			
・医学・医療や経営管理の知識は、生活を豊かにするので、内容を理解して日常の生活に活用してほしい。 ・教科書や資料の内容を元に、自分の考えを持つことが重要である。				・意見を求められた場合の積極的な発言・質問を期待している。 ・教科書だけではなく、他の資料を参考にすること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	80	①	✓	医療管理の基礎的な内容を理解し、自分の意見を論理的な文章で表現できているかを評価する。 (1) 問題に適切に解答しているか。 (2) 問われている問題に対して自分の意見を述べているか。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤		
	平常評価	小テスト		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	10	①	✓	講義の内容を纏めたレポートを確認する。 (1) 全体を網羅しているか。 (2) 他の資料も参考としているか。 (3) 重要な用語を理解しているか。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤		
		成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) 医療管理に関する新しい用語やシステムの理解について目標を設定し、自ら学習し理解できる。 (実行力) 医療管理に関する新しい用語やシステムについて自らが調査し、目標に到達できる。 (課題発見力) 医療管理に関する規則やシステムの問題点や改善点を見極めることができる。 (創造力) 医療管理に関する新しい知識と周辺知識との関連について理解し、改善方法が計画できる。 (発信力) 理解不足の学生に対して、自ら助言できる。 (傾聴力) 授業内容を集中して聞くことができる。 (規律性) 規則や法律を理解し、守ることができる。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価 割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
医療管理に関する専門用語を正確に理解し、的確に説明できるようになっている。医療法人や高齢者医療制度の説明ができる。 到達レベルS 到達レベルAの中で総合評価上位10%に入る。	医療管理に関する専門用語について理解できている。医療保障制度が説明できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション 医療サービスの特徴及び経済的特性を学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。 クリッカーによる確認	医療サービスの特徴を理解する。 各保険制度の違いを説明できる。	教科書第1章を読んで、内容をノートに整理する。	180	主体性 傾聴力
2週 /	日本の医療の特徴を学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	日本と世界の医療を比較し、日本の医療の特徴を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
3週 /	病院の種類と特徴を学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	病院の種類と特徴を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
4週 /	医療法人について学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	企業法人と医療法人を比較して、その違いを説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
5週 /	病院機能評価について学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	病院機能評価を用いて病院の改善について説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
6週 /	病院内感染について学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	病院等の医療組織での感染について説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
7週 /	病院の部門と機能について学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。 クリッカーによる確認	病院に設置されている部門とその機能を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
8週 /	医療マーケティングについて学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	マーケティングを理解し、医療におけるマーケティングの必要性を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	リスクマネジメントについて学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	医療におけるリスクマネジメントの重要性を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
10週 /	購買管理・在庫管理について学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	病院内の購買管理・在庫管理の方法を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
11週 /	医療保障制度を学ぶ	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。 クリッカーによる確認	日本の医療保障制度を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
12週 /	医療と知的所有権の関係を学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	医療と知的所有権の関係を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
13週 /	決算について学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	会計における決算の方法と意義を説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
14週 /	病院会計について学ぶ。	講義 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	企業会計と病院会計を比較しその違いを説明できる。	講義内容をノートにまとめる。	180	主体性 傾聴力
15週 /	まとめ 医療を取り巻く環境の変化を学ぶ。	講義解説・質疑応答にて対してフィードバックする。 クリッカーによる確認	現在の医療を取り巻く環境変化を知り、これからの医療を説明できる。	今までの内容を整理し、A4用紙にまとめる。	180	主体性 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力